

神奈川オープン大会に出場しました

今年、東日本大震災のために、少林寺拳法全国大会は中止でした。しかし、「何かをやりたい」と全国大会を主催する予定だった神奈川県少林寺拳法連盟が呼びかけ、10月16日、全国大会予定地の横浜アリーナにて、「創始者宗道臣生誕100年記念 東日本大震災復興支援 かながわオープン大会」が開催されました。全国の拳士が誰でも参加可能なこの大会に、岩手高田道院の少年拳士と保護者の方が招待され、盛岡中部道院からは四段以上の部で、松浦俊也拳士と細野子成拳士が出場しました。四段以上の部は、全国から50組もの拳士が参加し、演武を行いました。今回入賞は上位3組までと限られていて、入賞は出来ませんでした。ただ、総合点はわかりませんでしたが、主審の点数でいうと、最優秀をとった組が88点に対し、松浦・細野組は85点だったので、まずまずの出来だったのではないのでしょうか。そして、生誕100年記念にあたり、皆で映像を見ながら開祖の姿を再確認しました。最後に岩手高田道院の拳士が競技に出場したのと別に皆に感謝と復興へのメッセージを発表するコーナーがあり、会場のあたたかい拍手で大会を終えました。



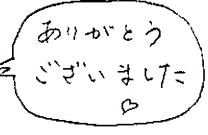
志人づくりによる国づくり

10月の昇級試験

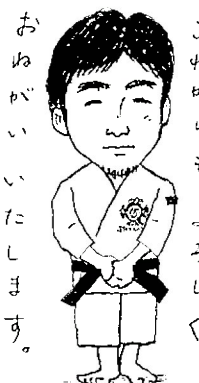
10月21日(金)に盛岡中部道院、そして10月23日(日)に盛岡市立武道館に於て昇級試験が行われ、合計8名が受験し、無事全員が合格致しました。皆さんおめでとうございます！今回帯の色が変わった拳士が6名もいます。新たな帯、嬉しいですよね！その新しい色に負けないうちから頑張りましょう！

- 少年部8級 佐々木海音
- 一般6級 立木由香、佐藤大樹
- 少年部3級 細野乃桜
- 少年部4級 工藤春菜、本田生磨
- 少年部6級 工藤綾菜、松浦大道

「拳士だより」最終号となります



平成13年7月18日が第1号の発行だったこの「盛岡中部拳士だより」...気がけば丸10年経ってしまいました。今号が70号なので1年に7号平均で出てきた計算になります。毎号似顔絵と課すことをしなれば、もう少し多く出せたかな、と思っています。しかし、平成23年12月より、私、松浦が本宮地区に少林寺拳法のスポーツ少年団を設立したため、「拳士だより」はこの号が最終号と申しわけございません。これから昨年のさん制作担当の、「盛岡中部道院ホーム」をお楽しみ下さい！そして、これからもさらに、盛岡の、岩手の少林寺拳法の発展



おねがいいたします。

おねがいいたします。これからもううんとと進進していきますよ！！ 自他共栄！